

新泉録

書・松本溪仙



JA につたみどり

2026. 6 No.92



太田市長を交えたブリックスナインの収穫及び市長表敬
(関連記事は3ページ)

令和8年度 通常総代会開催

全議案可決承認される

5月26日、JAにつたみどりホールで令和8年度の通常総代会を開催しました。

新井組合長は「食料・農業・農村基本法が改正され、農業は転換期を迎えようとしている中、「安心・安全・信頼」をモットーとした良質な農畜産物の提供、利用者の満足度を意識した事業を通じての地域社会への貢献、組合員の負託に応える透明性・健全性の高いJA運営を経営理念に、令和7年度の総代会で承認いただいた、第

令和8年度通常総1



総代会冒頭にてあいさつする新井組合長



議事進行する今泉議長

4期中期計画に基づき、事業に取り組みました。

農家経営、JAを取り巻く環境は厳しい状況ではあるが、「不断の自己改革」に基づき、組織基盤の確立、経営基盤強化に全力で取り組み、組合員、利用者、地域になくてはならないJAであり続けるため、役職員一丸となって努力します。今後とも皆様には変わら

提出議案

報告事項

- 令和7年度貸借対照表、損益計算書、注記表の内容及び付属明細書並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告の件
- 令和7年度事業報告及び剰余金処分案承認の件
- 令和8年度事業計画設定の件
- 令和8年度における理事及び監事の報酬に関する件
- 宅地等供給事業実施規程の廃止の件

附帯決議

報告事項 「JAバンク基本方針」の変更について

ぬご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます」とあいさつしました。
議長には出席した総代の中から、桐生市新里町の今泉芳雄氏が選任され、全議案賛成多数により可決承認されました。



各議案とも賛成多数で可決承認された

地区別 組合員の意見 JA運営に反映

JAでは正組合員を対象に、5月12日に本店、14日に新里支店、15日に新田営農センターの管内3地区で、地区別座談会を開催しました。

座談会では初めに、令和7年度事業や自己改革の実践についてJAから報告しました。「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に向けた取り組みについて説明。JAでは、組合員や利用者に実感できる自己改革に今後も全力で取り組んでまいります。

意見交換では各地区の身近な問題が出され、お互いが解決に向けた話し合いが行われました。JAでは今回の意見を今後の運営に反映してまいりますので、組合員各位のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。



5/14新里支店にて



5/15新田営農センターにて



5/12本店にて



太田市長を交えた ブリックスナインの 収穫及び市長表敬



ブリックスナイン研究会（石原隆之会長）などは3月26日、太田市特産のトマト「ブリックスナイン」の生産状況や消費拡大などPRと販売促進の取り組みとして、太田市の穂積昌信市長を石原会長のハウスに招き、表敬しました。

J Aの新井組合長、丸山専務、高橋常務らが参加。園芸部の内田課長が、生産状況などを報告し、今年度はスタートから糖度の乗りが悪かったが、2月から本格的な出荷が始まった。「一度食べたら病みつきになる。市長にも実感していただきたい」と話しました。

ブリックスナインは糖度が9度以上のフルツツトマトで、甘味と酸味のバランスが良く、肉厚な食感が楽しめます。



石原会長（右）の案内で収穫体験する穂積市長

穂積市長は、石原会長の案内で収穫作業を体験し、トマトを試食すると「とてもおいしい、全国的にPRしてぜひ多くの人に食べてもらいたい」と述べられました。



第20回みどり市 農業まつり

春野菜共進会開催

みどり市農業まつり実行委員会は、第20回みどり市農業まつり春野菜共進会を5月15・16日の両日、笠懸野菜集出荷所にて開催しました。

この共進会は、出荷青果物の品質・規格等の高位平準化と産地ブランドの確立を目的として行われています。

最盛期を迎えたトマト、ミニトマト、キュウリ、ナス、小玉スイカ、ホウレンソウなど94点が出品され、県桐生地域農業課の技師らが審査を行いました。16日は出品物の展示を行いました。

尚、共進会の金賞受賞者は次の通りです。（敬称略）



桐生地域農業課の技師らによる審査

金賞受賞者

- 加温トマト…鹿木 啓次（笠懸7区）
- ミニトマト…大澤 栄一（笠懸9区）
- ナス…赤石 泰信（笠懸3区）
- ナス…鈴木 信裕（笠懸9区）
- ナス…田中 洋（笠懸10区）

2026 新田地区 春の予約展示会 商談会 野菜苗販売

新田地区春の予約展示会・商談会が4月18日・19日の2日間、新田農機センター南側及び新田グリーンセンター敷地内で開かれました。

農機の予約商談コーナーには、トラクターや田植え機などの大型機械など多くの商品が展示されました。

新田グリーンセンター前には、春の野菜苗などを買い求める行列ができました。



野菜苗を買い求める来場者



農機の予約展示コーナー

18日には、キッチンカーでの飲食物の販売や1回千円でお茶の詰め放題なども催されたほか、18日・19日の2日間は牛乳・ヨーグルトのプレゼントやお菓子の特売、自動車展示商談会なども行われました。



にった地域肉牛肥育部会

上期肉牛枝肉共進会

最優秀賞 (株)加藤ファーム

新田みどり農協にた地域肉牛肥育部会は
4月20日、県食肉卸売市場で、上期肉牛枝肉
共進会を開きました。

ダブル
受賞

最優秀賞に、交雑種の部、黒毛和種の部で共に(株)加藤
ファームの出品牛が選ばれました。審査後のセリでは、
買参人から高い評価を得て落札されました。



審査後セリにかけられた枝肉

今回は部会員
7人が参加し、
交雑種28頭、黒
毛和種27頭を出
品。肉質、脂肪
交雑、歩留まり
などを市場関係
者が、日本食肉
格付協会の牛枝
肉取引規格に基
づき厳正に審査
しました。

その他の入賞は次の通りです。

◇交雑種の部

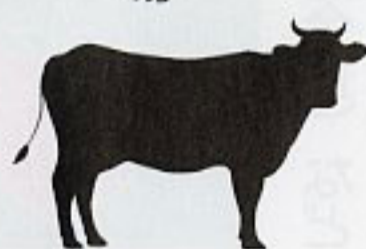
▽優秀賞Ⅱ(有)和洋牧場2点

▽優等賞Ⅱ(株)加藤ファーム2点、(有)和洋牧場

◇黒毛和種の部

▽優秀賞(株)加藤牧場2点

▽優等賞Ⅱ(株)加藤ファーム、(株)飯島牧場、(株)加藤牧場2点



◀(株)加藤ファームの加藤克弥さん



◀(株)加藤ファームの加藤充浩さん



2026 JAグリーン 野菜苗販売

JAグリーンでは、4月中旬からゴールデンウィーク
にかけて、特設会場にて野菜苗の販売を行い、多くの来
店者で賑わいました。

キュウリ、ナス、トマト、ミニトマトなど、およそ50
種類の苗が並び大好評で終了しました。



野菜苗販売の特設会場



特設レジにて会計する来店者

良質苗づくり専念

新里育苗センター

新里育苗センターでは5月下旬から始まる管内の田植
えにあわせ、水稲育苗がスタートしました。

受注箱数は芽出し、硬化苗を合わせて約2万4千5百
箱となっており、品種は、にじのきらめき、ひとめぼれ、
コシヒカリ、もちなどを生産しています。

は種育苗管理

作業は職員が担
当し、繁忙期に
は他部署からの
応援を受け、育
苗期間の4月か
ら6月までの間
は天候に注意を
払いながら、組
合員や利用者の
ニーズに応える
ため日々良質苗
の生産に努めて
います。



新里営農センター敷地を埋め尽くす苗



は種作業をする職員 (上、下)

新採用職員紹介

令和8年度新採用職員4名を紹介します。

組合員や地域の皆様方のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



令和8年度 入組式

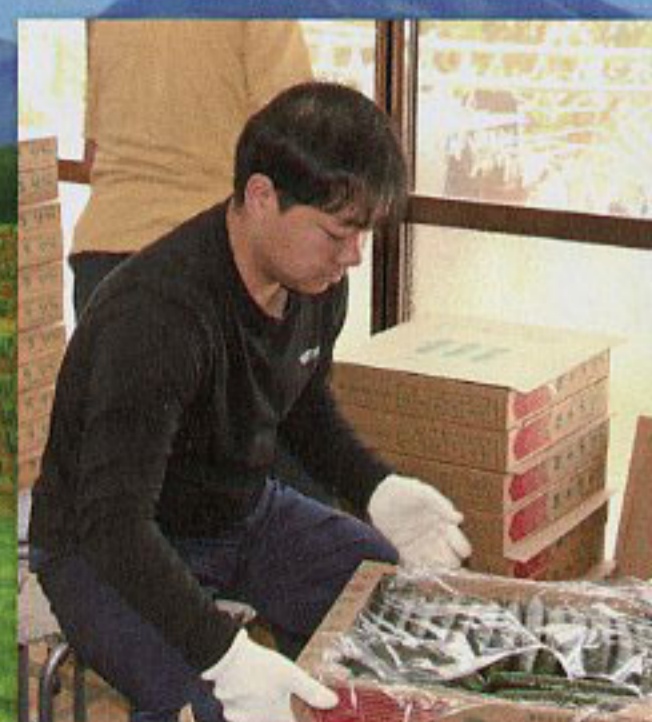
令和8年度新採用職員4名の入組式が4月1日、本店で行われました。新井組合長から辞令を受け取り、JA職員としての一歩を踏み出しました。新井組合長は「一日も早く職場に慣れ、組合員や地域の方々のために尽力いただきたい」とエールを送りました。

新採用職員を代表して、金融部貯金為替課配属の清水裕誠さんが「一日でも早く役立つ人材になれるよう努力して参ります」と決意を述べました。



新入職員 農家で 農業体験!

5月7、8日の2日間、新入職員4人を対象に農業研修を行いました。受け入れ農家は、JA管内の野菜農家2軒。ナス・トマトは藤生定雄さん(笠懸)、キュウリは山上典子さん(新里)。野菜の収穫や、農作業場で選果選別、箱折、出荷荷造り、袋詰めなどを体験しました。農業研修は実際の現場を体験し、農業理解とともに今後の業務に役立ててもらうことを目的として、毎年行っています。



マネー・ロンダリング、金融犯罪対策への取組強化について

近年、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等で報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ロンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が益々高まっています。マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、お客さまの大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取組を重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むことといたします。

このたび、マネロン・金融犯罪対策リーダーを設置し、組合全体としての取組の定着化・高度化に向けて、職員の先頭に立って取り組みを進めてもらう予定です。私を含め常勤理事もマネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の方に安心して利用いただけるよう取り組んでまいります。

新田みどり農業協同組合
代表理事組合長 新井 順一

尾島大和芋研究会 ニツ小屋圃場で土壌消毒

尾島大和芋研究会のニツ小屋圃場で5月13日、会員7人とJA関係者や県の関係者が参加し、土壌消毒、鎮圧、マルチ張りの作業が行われました。

同研究会では、系統選抜した最古種の栽培安定を確立する試験栽培を行っており、今回は土壌消毒剤にキルパーを注入しました。キルパーは土壌病害、線虫、雑草に広範囲に効果を発揮し、刺激臭が少なく、安心して作業ができることから試験的に使用しました。

キルパー注入後、覆土、鎮圧しマルチ（農業用被覆資材）を張って2週間ほど被覆し、その後定植予定です。7人の経験豊富な生産者が作業を行っているため、スピーディーに終了しました。



手際よく作業をこなす研究会メンバーら



| J | A | に | つ | た | み | ど | り |



年金無料相談会



年金のこと、何でもご相談ください。

年金の専門家(社会保険労務士)を招いて個別に相談を承ります。

2026 開催日 **9/5** 開催地 **笠懸支店**
開催時間 **AM9:00 ▶ PM3:00**

2026 開催日 **10/3** 開催地 **新里支店**
開催時間 **AM9:00 ▶ PM3:00**

2026 開催日 **9/12** 開催地 **生品支店**
開催時間 **AM9:00 ▶ PM3:00**

2026 開催日 **10/10** 開催地 **南支店**
開催時間 **AM9:00 ▶ PM3:00**

2026 開催日 **9/19** 開催地 **大間々支店**
開催時間 **AM9:00 ▶ PM3:00**

2026 開催日 **10/17** 開催地 **桐生支店**
開催時間 **AM9:00 ▶ PM3:00**

2026 開催日 **9/26** 開催地 **綿打支店**
開催時間 **AM9:00 ▶ PM3:00**

2026 開催日 **10/24** 開催地 **黒保根東支店**
開催時間 **AM9:00 ▶ PM3:00**



この緑色の封筒届きましたか?

**緑色の封筒で届いた方
年金のお手続きができる方**

年金の請求年齢を迎えるお誕生月の3カ月前に日本年金機構から「年金請求書」が届きます。

●ご来店の際には、**ご夫婦の年金手帳(基礎年金番号通知書)・雇用保険被保険者証・印鑑・加入記録(定期便)等**をご持参していただきますと、より具体的なご相談ができます。当JAとお取り引きのない方でも、お気軽にご来店ください。



ハガキ
毎年の誕生日
(節目年齢以外)

封筒
節目年齢の誕生日
(35歳、45歳、59歳)



このハガキや封筒がお手元に届いたら
JAにっただみどりへご相談下さい。

皆様のご質問
にお答えいた
します♪



JAにっただみどり

理事会だより

4月の定例理事会

令和8年5月8日開催

◎協議事項

- (1) 令和8年度通常総代会提出議案について
- (2) 令和7年度資産自己査定結果について
- (3) 役員賠償責任保険の更改について
- (4) 2025年度末不良債権処理実績及び2026年度末計画について

5月の定例理事会

令和8年5月26日開催

◎協議事項

- (1) 令和7年事業年度業務報告書の提出について
- (2) 役員退任慰労金の引当金計上について
- (3) 第2四半期余剰金運用方針・計画について

ハウスナス現地研修会

営農部は4月9日、太田市新田市町の茂木康幸さんの圃場でハウスナスの現地研修会を開催し、生産者12名と関係者が参加しました。タキイ種苗㈱の奥原和武課長が「PC鶴丸」の追肥のタイミングや日やけ果を予防するための対策などを説明しました。



露地ナス栽培講習会

営農部は3月23日、新田営農センターで「露地ナス栽培講習会」を開催し、生産者8名が参加しました。県東部農業事務所担い手・園芸課の関口技師が、栽培のポイントや定植のタイミング、V字支柱の立て方、注意したい病害虫防除対策について説明しました。



ネギの病害虫防除講習会

営農部は3月27日、新田営農センターで「ネギの病害虫防除講習会」を開催し、生産者12名が参加しました。県東部農業事務所担い手・園芸課の関口技師が、軟腐病、ネダニ、シロイチモジヨトウなどに対し、ほ場をよく見て回り、早期発見・早期防除を呼びかけました。



ハウスナス目ぞろえ会 開催

園芸部では3月27日、笠懸野菜集出荷所と新里野菜集出荷所でハウスナスの目ぞろえ会を開催し、みどり地区の生産者85人が参加しました。

J Aの担当者が曲がり、がく割れ、キズや色むらなどを見本を示しながら選別基準、量目、調整項目を説明し、規格に合った調製を依頼しました。



新里野菜集出荷所にて



笠懸野菜集出荷所にて

J A全農ぐんまの担当者や、東京青果の担当者が市場情勢や入荷動向の見通しを報告しました。

県桐生地域農業課の担当者からは、これから注意が必要な病害虫の防除対策などの説明がありました。